

復活後最初のマホガニーモデル

HF-408

ネック	ネック材	ホンジュラス・マホガニー	その他		
	ヘッド形状	マーチン型(角のR大)			
	ヘッド化粧板	ローズ			
	ヘッドインレイ	-			
	指板材	インディアン・ローズ			
	スケール	628mm			
	ナット幅	44.5mm			
	ポジ	白蝶ドットポジ	区分	レギュラー	
	サイドポジ	白ドット	PHOTO		
	バインディング	-			
	ジョイント位置	14フレット			
	フレット	S B B -217			
	ロッド	アルミチャンネル			
	アジャスト	サウンドホール			
	アジャストカバー	-			
	ペグ	S D -90 06M N			
	弦	ライトゲージ			
	グリップ	ナローV			
ボディ	ボディ形状	HF			*写真求む その他特記事項
	トップ材	シトカ・スプルー			
	サイド材	ホンジュラス・マホガニー			
	バック材	ホンジュラス・マホガニー			
	ロゼッタ	18タイプ			
	裏センター飾り	黒0.5			
	トップ・プレイング	13tノーマルシフトノンスキャロップ			
	バック・プレイング	HFノーマル			
	バインディング	黒			
	トップ埋め込み	18タイプ			
	バック埋め込み	-			
	ブリッジ形状、材	マーチン型/ローズ			
	ナット・サドル材	牛骨			
	ピックガード	黒/HFティアドロップ			
	ブリッジピン	黒点付			
エンドピン	黒				
塗装	ヘッドトップ	つや消し	HFのマホガニーモデル、いわゆる18タイプのギターである。この当時のギターはテンションがきつく弦を張りっぱなしにするとトップが浮いてきて弦高が高くなりやすい。サウンドはマホガニーの音を忠実に再現しており深い味わいがある。 この仕様は一番最初の仕様です、その後一部仕様を変更している箇所が御座います。		
	ネック	つや消し			
	ボディ	CR			